

# 地 域 再 生 計 画

## 1 地域再生計画の名称

東川町観光地活性化雇用創造計画

## 2 地域再生計画の作成主体の名称

北海道上川郡東川町

## 3 地域再生計画の区域

北海道上川郡東川町の全域

## 4 地域再生計画の目標

### (1) 東川町の概況

東川町は、大雪山国立公園を望む田園風景が広がる農村地帯であり、総面積 247.06 k m<sup>2</sup>で、人口は約 7,700 人を数える町である。北海道のほぼ中央部に位置し、近年旭山動物園で脚光を浴びる旭川市に隣接している。町内には北海道最高峰旭岳 (2,291m) のほか、最大の観光地である天人峡、旭岳の二つの温泉地を擁しており、農業、木工業と並び観光業が町の産業の一翼を担っている。

雇用情勢は、平成 17 年の国勢調査によると、本町の労働力人口は 4,155 人で、平成 12 年と比べ 3.7% の減少となっているほか、本町を所管する旭川公共職業安定所の常用有効求人倍率は、平成 20 年度 0.37 倍で、全国平均の 0.73 倍と比較してかなり低い水準である。また、平成 21 年 (1~3 月) の完全失業率は 6.9% であり、平成 17 年と比較して 1.3 ポイントの悪化と、非常に厳しい雇用情勢となっている。

### (2) 現状と課題

天人峡・旭岳地区の観光宿泊客は、平成 15 年度の約 40 万人から平成 19 年度には約 26 万人と減少しており、ロープウェイや温泉宿泊施設などの観光関連施設の経営の低迷が雇用を支障をきたしている。

また、近年、山岳ガイドやネイチャーガイドとして活動する者も現れているが、本地区の観光動向は、夏季から紅葉シーズンが最盛期となっており、冬季は入込客数が激減することから、意欲はあっても通年で安定した雇用が確立されていない状況にある。また、ガイドについても、活動場所を山岳地に限定する者が多く、町全体の様々な魅力を利用者に紹介できる人材が不足している。

さらに、四季を通じた魅力ある資源情報の発信や受け入れ後の満足度を高めるための豊富で質の高いサービス（農業や冬の大自然を体験・満喫する滞在型ツアー、温泉利活用及び地場産品を活かしたメニュー等の提供）の重要性について、地域においては十分認知されていない状況にある。

旭川家具で有名な町内の木工・クラフト製品は、高い技術力が認められ、「君の椅子」製作を契機とした子供用家具（キッズコレクション）の販売に至っている。また、商店で販売されている農産物とその加工品についても、独創性や食味に評価が得られている。しかしながら、これら地場産品の魅力や有意性を効果的に紹介し、さらに、新商品の開発や販路拡大を行うなど、観光地全体の

魅力向上に繋げていく人材が不足している。

農業については、多くの農家で、担い手の高齢化や離農による後継者不足の問題を抱えている。一方、経営拡大を目指す農業法人もいくつか存在しており、新規就農者の受入れを行っている。しかしながら、農業に夢や憧れを持って就業を希望する者は存在するものの、仕事に必要な知識や経験を持っていない者が多く、長期的な就農が難しい状況にある。

このような状況から、地域経済全体への悪循環が生じており、その改善のため、持続可能な雇用システムの早期確立が求められている。

### (3) 計画の目標

本支援措置を活用しながら、観光・商工・農業分野において、人材育成、産業振興等を図るとともに、観光地としての魅力向上により交流人口を増加させ、地域経済の持続的な発展と雇用の増大を目指す。

なお、地域再生計画の数値目標については、100名の雇用創出を図ることとし、このうちの65名を地域雇用創造推進事業及び地域雇用創造実現事業の活用により創出していく。

## 5 目標を達成するために行う事業

### 5-1 全体の概要

#### (1) 観光振興分野

本町においては、観光客は減少傾向にあるが、道の駅等の集客は増加傾向にあり、新たな商品開発など各種取組みが進められており、温泉地区での販路拡大に向けた地域コミュニティビジネスとしての新たな雇用形態も期待されている。

近年、旅行形態が従来型の団体ツアーから、個人や家族・友人等の少人数による形態に変化してきており、一つの地区に長く滞在し、地域特有の魅力を満喫する形態へのニーズが高まっている。併せて、海外からの観光客が増加傾向にある。

本町では、従来から、大雪山自然観察講座を開設するなど、各種団体と協力して観光地活性化のための誘致・広報活動に力を入れている。平成17年度からは、3年間にわたって、地域再生マネージャー事業による本町の観光資源の発掘、洗練を行い、観光・商工・農業分野に跨る豊富な資源を総合的に結びつけた地域特有の滞在型体験観光の開発・推進を図り、交流人口増加と産業の活性化に向けた事業を行った。しかしながら、自然環境の保全活動や観光地の魅力を利用者に伝えるガイドや、魅力ある地域資源を発掘・洗練し互いに結びつけた滞在・体験型観光メニューを開発する人材が不足している。

このような状況において、雇用システムを確立していくため、地域ブランドの確立、滞在型体験観光の開発、地域の魅力を紹介できる人材育成等の施策を進めていく。

#### (2) 商工振興分野

平成19年度、本町内の一部家具工房が子供向け家具の新ブランド「ひがしかわキッズコレクション」を設立し、販売を開始した。

事業開始後、10種類以上の子供用家具が完成し、ウェブ等を通じて紹介している。道内外より問合せがあるなど好評を得ていることから、引き続き新作完成に向けた製作準備を行うほか、全国的に売れている商品との違いを分析し販路拡大につなげていくノウハウが不足しているため、人材の育成を図る。

また、本町では大雪山の美味しい伏流水に培われた水、米及び高原野菜に始まり、これらを原材料とした加工品の製造・販売が盛んであるが、子供用家具同様に販路拡大のノウハウが不足しているため、人材育成を図る。

### (3) 農業振興分野

本町では、担い手対策事業、地域ブランド確立及び農産物特別販売事業として、農業研修、100万円以上500万円未満の土地・農業用機械等の取得に対する利子補給、東川ブランドのPR活動、東川米や米加工品の販売キャンペーンを行っている。

本事業は町内農業の振興を図るため、担い手となる新規就農者等へのサポートや、販売対策として欠かせないものであり、今後も継続していく予定であるが、これまでの取組みは、既就農者やUターン就農者を主に対象としてきたものであり、新たに、意欲ある新規就農者を対象とした担い手対策の充実を図っていく。

## 5-2 法第5章の特別の措置を適用して行う事業

特になし

## 5-3 その他の事業

### 5-3-1 支援措置による取組み

#### (1) B0902 地域雇用創造推進事業（厚生労働省）

##### ① 事業の実施主体

東川町観光地活性化・雇用創造協議会

構成員：東川町、東川町商工会、東川町観光協会、天人峡・旭岳温泉旅館組合

##### ② 事業内容

###### ○ 雇用拡大メニュー

###### イ 特産品ブランド構築セミナー

他産業との連携も含め、地域の特産物を活用したブランド化を推進するために、地域ブランド開発に経験のある先導者等を講師として招聘し、ブランド化の成功事例等を学ぶことで、ブランド商品の開発を担う中核的人材を育成する。

###### ロ マーケティングセミナー

本町の特産物や自然資源の魅力を最大限に発揮させるためには、観光客の嗜好に合った提供手法を学ぶことが重要である。マーケティングに精通した専門家を講師として招聘し、効果的な手法や成功事例等を学ぶことにより、販路拡大に伴う交流人口の増加と雇用の拡大を図る。

ハ 先導的創業者による雇用機会創出セミナー

山岳拠点に相応しい事業創造を促進するため、国内や国外で広く事業展開している山岳保全・アウトドア専門業等の経営者等を招き、セミナーを開催する。セミナー参加者に対して、成功事例を紹介するほか、具体的な課題解決のための意見交換を行う。

○ 人材育成メニュー

イ ガイド養成研修

山岳拠点及び観光地に相応しい保全活動・案内者としての人材を育成するため、基本的な知識を習得するための屋内研修を行うほか、旭岳登山道や温泉地周辺の自然探索路で実際に施設管理・補修等の保全活動に必要な実践的ノウハウを習得し、利用者に提供していくためのセミナーを実施する。

ロ 温泉利用フォローアップ研修

大雪山の温泉資源を活用した交流人口の増加を図るため、温泉に詳しい観光学の専門家を招いたワークショップを開催し、温泉宿泊施設の関係者に、温泉の楽しませ方を学ばせるとともに、地域ならではの温泉利用法を見い出させる。

ハ 実務体験・ホスピタリティ（接客・語学）研修

地域のホテルや関連企業への求職者等を対象に、地場産品を使った新しいメニュー開発や、ローカルメニューのブランド化に向けたノウハウを専門家から実践形式で学ぶ研修会を実施する。

また、外国人を含む利用者への対応に必要なホスピタリティの向上を図るため、語学や文化風習等についても学ぶ研修会を実施する。

ニ 新規就農人材養成研修

町内で働く意欲がある新規就農者に対し、長期就業に際して必要な栽培方法、機械操作、販売手法等の基礎知識を習得させるための研修や農場での体験実習を実施する。

○ 就職促進メニュー（地域求職者等を対象）

イ 地域求職者への情報提供・相談事業

・ 職業相談

地域の求職者を対象に、キャリアカウンセラーによる相談を通じて自己の適正や興味などを再確認するとともに、就職に向けた意識改革を図る機会を提供する。

求職者に対しては旭川公共職業安定所への登録を助言するとともに、旭川公共職業安定所の求人情報を掲示するなど、旭川公共職業安定所との密接な連携を通じて、効果的な雇用機会の提供に努める。

- ・ 企業情報収集

地元精通した協議会事業推進員が町内企業等を丹念に巡回するとともに、協議会構成員のネットワークを活用して、町内企業や農家等における潜在的な求人情報の把握及び求人に向けた働きかけを行う。得られた情報をキャリアカウンセラーによる就職相談に活用するとともに、旭川公共職業安定所へ迅速に提供して、地域における雇用機会を創出する。

- ・ 就職セミナー

求職者を対象に、ビジネスマナー、ワード・エクセルの使用方法等の就職に必要な技能を指導するとともに、模擬面接を実施しながら、成功・失敗事例等のワンポイントアドバイスを実施する。

## (2) B0905 地域雇用創造実現事業（厚生労働省）

### ① 事業の実施主体

東川町観光地活性化・雇用創造協議会

構成員：東川町、東川町商工会、東川町観光協会、天人峡・旭岳温泉旅館組合

### ② 事業内容

#### イ 地域資源の魅力提供、自然環境保全

- 地域資源を活用した各種イベントの企画開発及び情報発信を行うとともに、ホテルや旅行会社と連携しながら、観光客へのガイドサービス※1の通年提供を行う。
- 観光地の自然環境を保全するための活動（登山道や看板等の補修、危険箇所の把握と処置、美化清掃等）を行う。
- 観光地の魅力やマナー等について、登山者や観光客のニーズに応え、満足度や滞在・再訪意識を高められるよう、もてなしの心をもって解りやすく提供・解説する。  
また、先進事例を参考としながら、地元山岳ガイド、観光業者、商工業者、農業者等と連携し、町内に必要なガイドマニュアル※2、コミュニケーションツール※3を随時開発・更新し、利用者や地域へ必要な情報を発信する。
- これらの事業を実施することにより、特に冬季間の本町への交流人口の増加を図るとともに、通年雇用化を促し地域の活性化を目指す。

#### ※1

登山、トレッキング、スキー、スノーシュー、温泉利用、体験観光（農業・木工業）、早朝・ナイトハイク、地域の歴史・文化、食材等を活用した魅力の提供や解説を行うメニューであり、常時または季節ごとに実施する定番のガイドメニューと、旅先での思い出を形に残した記念グッズを企画・開発

<定番メニューのイメージ>

登山、登山道保全、自然探勝、花鳥観察、温泉めぐり、農業体験、

木工・クラフト体験、陶芸体験、ギャラリー体験、グルメ・料理体験  
＜記念グッズのイメージ＞

「食べる」・「見る」・「遊ぶ」・「学ぶ」等ジャンル別に情報を整理したセルフガイドや写真集、絵葉書、しおり、木の実や地域の特産物などをモチーフにした携帯ストラップ・キーホルダー等の商品化

#### ※2

外国人を含む利用者に対する接遇マナーや、問い合わせの多い案内・解説情報、イベント情報及び基本的な登山マナーや救急等緊急時の連絡体制等、ガイドに最低限必要な情報のマニュアル化

#### ※3

季節や目的別に観光地の魅力やハウツー情報が理解できるセルフガイド（解説本、写真帳、リーフレット等）、絵葉書、チラシ、ポスター、見どころや注意したい情報の掲示、町内ホームページ、広報及び関係機関やマスコミ等を活用した情報発信ツール

#### ロ 滞在型体験観光の開発、販路拡大

- 新たな滞在型観光商品を開発し、観光キャンペーン事業を行う。
- 天人峡、旭岳地区をはじめとする町内観光資源を把握・活用しつつ、多様化する利用者ニーズに対応するため、新たな地域発信型の旅行商品の調査・開発を行い、効果的な情報発信ツールの制作や長期滞在型体験観光商品の販売促進活動を広く実施し、観光事業の拡大による都市と地域の交流人口の増加を図り地域の活性化を目指す。

### 5-3-2 東川町独自の取組み

#### (1) 東川町大雪山国立公園保護協会自然保護対策事業

関係機関・団体で協議会を構成し、天人峡・旭岳地区の自然保護や山岳遭難防止に取り組む。旭岳ロープウェイで利用者に対し自然保護思想、登山道徳及び遭難防止のための啓発宣伝を行うほか、登山道をはじめとする施設の軽微な保全や安全点検などを地元NPOに委託し実施する。

#### (2) 天人峡・旭岳地区自動車利用適正化等対策事業

関係機関・団体で協議会を構成し、天人峡・旭岳温泉地区における渋滞の緩和について検討を行い、利便性の向上、排気ガス等による自然環境への影響緩和、安全の確保を図る。また、協議会で検討を行い、平成16年度より紅葉期渋滞予想日に交通整理員を配置し、駐車可能な場所への誘導を行っているが、協力金の徴収を行うことで、効率的な駐車対応や適切な情報案内を行い、当該期の渋滞緩和を図る。

#### (3) 子供用家具販売促進事業

本町は高級家具として知られる旭川家具の産地として知られ、高い木工技術を活かして作られる子供用の椅子を子供の誕生にあわせて贈呈する「君の椅子」事業が好評を博している。町外からも子供用の椅子が欲しいとの要望

が寄せられたことをきっかけに、町内の一部家具工房が子供向け家具の新ブランド「ひがしかわキッズコレクション」を設立した。全国ブランドを目指し、デザインや安全性にも配慮した製作に努めつつ、随時新作を発表していく体制づくりと販売促進に努める。

(4) 地域における特産物を活かした観光・商工振興への取組

大雪山の美味しい伏流水に培われた水、お米、高原野菜などを原材料とした加工品の製造・販売を行う。

(5) 商工会地域振興事業（米粉商品開発支援、経営対策講習会等）

町内経済の振興に向けた支援事業の一環として、米の微細粉化事業、会員向けの経営対策のための講習会を実施する。

(6) 中小企業育成事業（企業融資及び設備資金の利子補給）

中小企業経営の円滑な資金調達を図るべく、東川町中小企業融資条例に基づく融資制度を活用し、借入金保証料の全額補給及び利子補給を行う。

(7) 企業誘致推進事業

企業誘致による町の産業活性化を図るべく、企業立地指定事業場の認定（固定資産税減免）や企業立地緑化助成及び起業家支援を行う。

(8) 恵みの田園づくり支援事業

新規就農者等に対する農業研修、100万円以上500万円未満の土地・農業用機械等の取得に対する利子補給、東川米等の販売キャンペーンを行う。

(9) 湯けむり温泉大学事業

地域の温泉資源を活用した野生生物に関する自然講座、軽運動による健康講座と温泉入浴講座をセットにした、湯けむり温泉大学事業を行う。

## 6 計画期間

地域再生計画認定の日から、平成24年3月31日まで

## 7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

計画終了後、各事業に参加した企業、利用求職者に対するアンケート調査等により、就職状況について確認する。

## 8 地域再生計画の実施に関し当該地方公共団体が必要と認める事項

該当なし